

日刊建設新聞

The Nikkan Kensetsu Shimbun

8月9日 金曜日
2019年 第9879号

発行所
日本建設新聞社
水戸総局
水戸市南町2-5-24
電話 029-227-4551(代)

大洋とフクダパートナーズに

猿山・蛇池地区地権者協議会 協力企業を決定

境町の猿山・蛇池地区開発事業地権者協議会(関根会長)はこのほど、協力企業に大洋(水戸市)とフクダ・アンド・パートナーズ(東京都中央区)の2社を決定した。今後は地権者との具体的な話し合いに入るとともに、協力企業と一体となり、

流通業務施設の21年度末までの立地を目指して開発計画を進めていく。猿山・蛇池地区開発事業は、民間事業者による開発行為(市街化調整区域)における地区計画で実施する。対象となるのは結城野田線バイパスと国道354号バイパスが

交わる境町猿山、蛇池、長井戸の各一部で、面積は約10・6ha。産業系土地利用を見込み、流通業務施設の立地を目指している。事業地区の地権者は45人で、家屋などの移転補償は5件となる。協力企業の大洋は開発を、フクダ・アンド・パート

ナーズは開発および建物計画を担当する。同協議会は15年4月に発足し、地権者の同意を得るとともに、18年度には用地測量などの調査を行った。今後は事業推進に向けて、地権者との協議や具体的な検討作業に着手する予定だ。